

決算公告

事業年度 自 2019年 1月 1日
(第11期) 至 2019年 12月 31日

コカ・コーラ ボトラーズジャパンビジネスサービス株式会社

貸借対照表

(2019年12月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	2,009,424	流動負債	1,623,273
現金及び預金	58,123	未払金	573,554
売掛金	620,382	未払費用	575,474
前払費用	415	賞与引当金	330,839
未収入金	867,462	預り金	143,405
未収消費税	226,745	固定負債	612,974
未収法人税等	108,591	退職給付引当金	509,191
預け金	127,703	長期未払金	103,783
固定資産	392,964	負債合計	2,236,247
投資その他の資産	392,964	(純 資 産 の 部)	
繰延税金資産	392,964	株主資本	166,141
		資本金	80,000
		資本剰余金	141,284
		その他資本剰余金	141,284
		利益剰余金	△ 55,143
		利益準備金	20,000
		その他利益剰余金	△ 75,143
		繰越利益剰余金	△ 75,143
		純 資 産 合 計	166,141
資 産 合 計	2,402,388	負債純資産合計	2,402,388

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額を翌事業年度から費用処理することとしております。

過去勤務費用については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法にて按分した額を費用処理することとしております。

(2) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純損失 75,257千円

（注）記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

以上